



# これからの時代に 選ばれるまち

11/16 月

19:00-20:30

オンライン開催: ZOOM 使用



加藤 寛之  
LECTURER



小嶋 直  
COORDINATOR

## 開催概要

**日 時** 令和2年11月16日(月) 19時~20時30分  
(オンライン会議システム ZOOM を使用)

**参加費** 無料

**対象者** まちづくり(リノベーション、マルシェ、メディア等)に興味がある方、自分のスキル(建築、不動産、デザイン、経営等)を活かし実践者となりまちに貢献したい方

## 申込み方法・お問合わせ

令和2年11月12日(木)までに  
右のQRコードから申請フォームへ

主催: 草加市産業振興課 Tel. 048-922-0839  
協力: まちづくりリノベーションまちづくり協議会



NEXT  
次回予告  
EVENT

●まちの学校 vol.15 令和2年12月7日(月)  
LECTURER: 中村公一 × COORDINATOR: 青木純、今井慶子

●まちの学校 vol.16 令和3年1月28日(木)  
LECTURER: 殿塚健吾 × COORDINATOR: 小嶋直

●谷塚家守塾 令和3年2月開催決定!  
地域経営課題の洗い出しや目指すまちづくりの方向性の検討を行うとともに、リノベーションまちづくりの担い手である家守になるためのノウハウを学ぶ、2日間のワークショップ!!

# そうかりノベーションまちづくり

草加駅東口周辺エリアに加え、谷塚駅周辺エリアについても展開

草加市では、市街地のにぎわい創出のため、リノベーションまちづくりの取組を2015年度から草加駅東口周辺エリアにて進めてきました。事業の啓発と担い手の発掘・育成に取り組んだ結果、同エリアでの事業化が進んできたことから、令和3年4月文教大学東京あだちキャンパスの開設を契機として、にぎわいの創出を図るため、谷塚駅周辺エリアについても取組を開していくこととなりました。



谷塚駅東口駅前イルミネーション

## 『そうか』の目指す姿を考える

空き家などの遊休不動産を利活用することで、コミュニティの活性化や都市型産業の集積といったまちの地域経営課題を解決し、地域に新たな価値を生み出していく「リノベーションまちづくり」。

今回のまちの学校では、自らを都市計画家と称し、全国各地でそのまちに応じたマーケットの運営やbuy local(バイローカル)と題して地域の良き商いを地域のみんなで守り育てるムーブメントを作っている大阪の加藤寛之氏をお招きし、都内に近く利便性の高いベッドタウンとして発展してきた「そうか」がどう戦略を立て、どう個性を出していけばこれからの時代に選ばれるまちとなるかなどについて講演いただくとともにリノベーションまちづくりについて学びます。「そうか」の目指す姿、「そうか」の持つ地域資源についてみんなで考えてみましょう。



LECTURER

加藤 寛之

都市計画家

株式会社サルトコラボレイティヴ代表取締役  
都市計画家・高田昇に師事。1999年大学卒業後、半年間イタリアを放浪する。同年兵庫県氷上郡柏原町(現・丹波市)に移住。築140年の町家をリノベーションしたイタリア料理オルモのプロデュース・運営に携わる。2007年に大阪府枚方市で地元有志と「くらわんか五六市」を立ち上げ、まちに変革を起



大阪府大東市 ズンチャッチャ夜市

こす青空市(定期マーケット)を全国に先駆けて展開。2008年株式会社サルトコラボレイティヴ設立。関わる地域では法人設立等によりエリア再生に主体的に関わることを基本とする。また、住まいのある大阪阿倍野にて良き商いを守り育てるBuy local、自ら経営するSTAY local(宿)とTHE MARKET Bakery等まちの期待値を高めるムーブメントをライフワークとして取り組む。



COORDINATOR

小嶋 直

1980年東京都生まれ。

つなぐば家守舎代表取締役。2018年6月第一号案件「シェアアトリエつなぐば」プレオープン。「欲しい暮らしは私たちでつくる=DIO(Do it ourselves)」を合言葉に解体、断熱、廃材レスキー、左官工事などを仲間を募りハーフビルド



埼玉県草加市 シェアアトリエつなぐば

で作り上げる。今後、同施設の他のエリアの工事とともに近隣エリアのエリアリノベーションを計画。個人では「暮らしをつくる建築事務所co-design studio」として、木、土、鉄などの作家と協働で主に暮らしを中心とした住宅、店舗などの設計を行う。